

オーガナイズドセッション

■ 2026年9月2日(水) 16:10 ~ 18:10 | Ⅱ 2階 OS会場4(BNC203)

LLMを超える物語生成の構造的・認知的制御—それぞれの頭の中の物語と物語論的法則性—

オーガナイザー:小野 淳平 (青森大学)、福島 宙輝 (神戸大学)、古屋 有紀子 (千葉大学)、小方 孝 (大和大学)

生成AI、特にLLMの普及により、物語生成は人間の創作行為と密接に結びつく新たな段階へと移行している。これは単なる技術革新ではなく、「何を語り、どのように意味を構築するのか」という人間固有の感性・内的特性を再考させる契機となっている。また、LLMの言語理解をめぐる議論は、人間の意味理解・解釈・物語生成プロセスそのものを問い直す重要な問題を提起している。